

会津本郷焼 陶ビーズ体験

■会津本郷焼とは

会津本郷焼は約400年の歴史をもつ、東北最古の焼物とされています。

戦国時代、蒲生氏郷が会津領主となった際、会津若松城（鶴ヶ城）の大改修を行うにあたって、瓦屋根の職人を播磨国（今の兵庫県）から招き、屋根瓦を焼いたのが始まりとされています。

その後、会津藩主保科正之によって本格的な陶器の作成が始まり、江戸時代には白磁の開発もなされました。そのため、現在も同じ地域で陶器と磁器の両方が生産されるという珍しい地域です。

現在、本郷地域の窯元は16か箇所あります。どの窯元も独自の釉薬、デザイン、製法があり、多彩な焼物を見れるのが、会津本郷焼の楽しみの一つです。

窯元の中には、**絵付け・手びねり・ろくろが体験できる施設があります。**初心者から上級者まで歴史ある会津本郷焼を楽しく体験できます。

会津本郷焼陶ビーズは、会津本郷焼で作った陶器のビーズです。大きさや形、色合いは様々。お気に入りのビーズを選び、紐を通して、ネックレスやストラップなどを作成します。優しいデザインが多く、女性や家族づれに人気です。

【作り方】

簡単！！楽チン！！

1. 選ぶ ①お好きな陶ビーズを選ぶ。
②お好きな紐を選ぶ。
2. 作る ネックレスやストラップなど作るものを決めて、陶ビーズに紐を通す。
3. 完成！！

○オススメのポイント○

短時間でできあがる

（通常の焼物体験は、手元に届くまで約1ヶ月かかります）。

低料金（1ヶ200円）



陶ビーズ各種（左下・中央：ストラップ。右下：ペンダント）
使い方は色々。お手持ちのチェーンを使って、オリジナルのペンダントを作ることができます。



陶ビーズ体験中

会津本郷焼をもっと手軽に楽しみたい時。

滞在時間が短いけれど、会津本郷焼で何か体験したい。作ってみたい時。

旅の小さな思い出やおみやげに最適です。

本郷エリアを散策する際の1つの楽しみに、コースに組み入れてはいかがでしょうか？

問合せ・お申込み先 会津美里町商工観光課 TEL. 0242-56-4914
FAX.0242-56-4606